



糸島市立東風小学校学校通信  
179号 文責 校長 重富 泰敏  
(令和4年度4月3号) 令和4年4月22日

### 今年も地域の方々の御協力で「いのちの畑」の活動が始まりました!

4月20日に畑の畝たてが無事に終了し、本年度も地域の方々（浦田様・秋吉様・成吉様）の御協力をいただき、「いのちの畑」がスタートしました。昨年度は、夏野菜の後、放課後児童クラブ建設のため、冬野菜は一部のみの活動になっていましたが、あらためて全校で取り組むことができます。



各学年で、計画して夏野菜の苗が植えられていきます。子どもたち一人ひとりが、事前活動で「楽しみ〜!」「トマトとキュウリ大好き!」と、とても嬉しいです。



これまで東風小での「いのちの畑」が子どもたちの心も育ててきたのだと、その積み重ねの素晴らしさや学校を支えている地域の力を実感し感謝しています。

これからも各学年での関わりを大切にしながら夏野菜と子どもたちの成長をお伝えしていきます。

【写真…地域の浦田様の御協力をいただき、肥料をいただいています。】  
【写真…秋吉様、成吉様には耕耘機で整地畝立てしていただいています。】

### 人権の花ひまわり運動の活動（3年生）

この運動は、おもに小学生を対象とした啓発運動で、昭和57年度から実施されています。その内容は、学校に配布した花の種子、球根などを、子どもたちが協力し育てることによって生命の尊さを実感し、その中で豊かな心を育み、優しさと思いやりの心を体得することを目的としたものです。

地域の人権擁護委員である田中幸昌様や前人権擁護員の下河國重様、東風コミュニティ・センターから来校いただき、感染防止対策をとり、屋外で距離を取り指導していただきました。人権擁護員の田中様は、「愛情をもって育てると必ず植物は花を咲かせ、実を実らせます。やさしい気持ちを大切に育てましょう。」というメッセージを子どもたちに伝えられました。子どもたちや地域の方々の思いや願いを受けて、しっかりと成長してくれることを願っています。



### 学校・家庭・地域連携しての安全指導をお願いします

学校の行き帰り、お休みの日の過ごし方など、交通ルールを守って、安全に過ごすことがとても大切です。東風校区は、大きな道路や交通量が多い道路がたくさんあります。学校でも、学年統一して交通ルールを守り、命を守ることに指導しています。御家庭

でも家庭周辺の危険箇所の確認も含めて、御指導よろしく申し上げます。  
↓令和3年度の12月末時点におけるのデータです。確認したいポイントを記載します。

- 事故の原因の大半は「飛び出し」です。
  - ・子供関連事故発生件数…725件（前年比+21件）
  - ・子供の死者数…3人（前年比+1）・子供の負傷者数…1,832人
- 事故時間帯は、「16時～18時」が最も多いです。
- 事故の多くは「横断中が約6割」です。
- 子供の事故類別では「自転車の出会い頭」最多（305件）です。
- 最も多い学年は「2年生」です。
- 状態別死者数で、最も多い状態は「歩行中」（94名）です。

学校では、安全指導をキーワード化して、日々意識・確認することを指導しています。

### 命を守る合い言葉は「とまる・みる・まつ」です。

歩行者も、自転車も、交差点や横断歩道等では、必ず「とまる・みる・まつ」の確認をするよう指導します。御家庭でも「命を守る合い言葉『とまる・みる・まつ』」について、お子様と話していただき、御指導いただきますようお願いいたします。

### 1年生 学習と学校生活にがんばってます!

1年生では、これから「ひらがな」の学習に入っていきます。

「ひらがな」（文字や言葉）を習得していくために必要な土台は、生活の中の経験や体験です。

1年生の子どもたちは、文字と、生活の中での見たことやしたことと結びつける学習を通して、文字や言葉を意味のあるものとして獲得する事ができます。

例えば…「う」の字の練習の時は、子どもたちの生活経験を掘り下げ、「うなぎ!」「うなぎ!お父さんが好きです。」「うちゅう!宇宙飛行士になりたい。」などといった学習が展開されます。他にも…「い」→「いぬ!うちのコロちゃんカワイイ」「いか!イカのお刺身大好き。」「そ」→「そば!一緒にそばつくったね」とか「そら!天気がいいと空が青い」等等…

現在は、プリントに書かれた線に沿って、指で紙をちぎる等、指先の力や巧緻性を高める学習をしています。

文字(言葉)を獲得するために、書けることや読めることももちろん大切ですが、その土台の「生活体験」や「会話(言葉)の心地よさを十分に味わう」ことが重要です。天気のいい日に、散歩に出てみる。木や草花、東風校区のひと・もの・こととのふれ合い、お風呂や寝るときのふれあいを通して、「学ぶ力」はしっかりと身に付いていきます。何よりも、文字や言葉はあたたかいもの大切なもの、人と人をつなぐためのものだという事をわたしたち大人(教師・保護者・地域の方々)が実際の生活場面で実感とともに学ばせていくことが重要です。



※その他にも、「そうじ指導」や「給食指導」も行っています。ぞうきんの絞り方、机の運び方、給食は当番のお仕事や準備と片付けがあり、時間を守って食べることが大切になります。1年生は本当によくがんばっています。御家庭でも、どんなことをしているか?どんなことができるようになったか?聞いていただき、是非!お家での役割(お手伝い)につなげていただきたいと考えています。そして、がんばる姿やできたことを見つめて、ほめていただくことで、子どもの自信になり、「意欲」や「挑戦する力」にもつながっていきます。御家庭でのお子様への「プラスの声かけ」をよろしく申し上げます!